



一日の終わりが少し早くなってきたように感じます。夕焼けが秋になってきました。10月は、子ども達にとって、写真に残したくなるような場面がたくさんあると思います。そして、その数だけ、「がんばったね」「たいへんだったよね～」「また行きたいね」「かっこよかったね」「素敵だった!」と、振り返る夜があると思います。秋は、家族が輪になる絶好の季節かもしれません。場を共にする仲間、何か共感しあえる時間も作りやすいと思います。ポジティブな気持ちで「こんな感じでいいんだよね」につなげていきましょう! 10月もよろしくお祈りします。



—10月・11月の予定—

- 10月 1日 (火)・31日 (木) OT (児童)
- 10月 4日 (金)・16日 (水) ST (児童)
- 10月 18日 (金) 健康診断 (児童)
- 10月 29日 (火) ~ 実習生 (埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校)
- 11月 9日 (土) みのり祭
- 11月 12日 (火) ST (児童)
- 11月 14日 (木) ドクターNの医療相談 (14~16時)
- 11月 16日 (土) あんず de 研修会 (幼保の先生方対象)
- 11月 21日 (木) 地域連携日 (児童・放デイ共にお休みです)
- 11月 29日 (金) OT (児童)

＝お知らせ＝



《就学・就園等、今後に関する相談について》 (児童・放デイ・訪問支援共通)

秋は、少し先のことを決めたり考えたりすることの多い時期です。就学や中学校、高校への進学、幼稚園入園や保育所入所申請等について、子どもひとり一人の姿とご家族の思いや過ごし方に応じて進めていきたいですね。利用日に限らず、随時、相談の時間を設けられますので、“今”と感じたらすぐに声にしてください。些細なことでも構いません。

「話してよかった」「相談してよかった」は、その子、そのご家庭らしい選択に近づく一歩になると思います。

《定期健康診断について》 (児童)

10月18日(金) 13:00～、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。



受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないいただいても構いません。日常の健康面について、何か先生に伺いたいことがある方は、ぜひこの機会を活かしてください。当日登園のお子さんは受診していただきます。

《保護者座談会のお知らせ》（児童）



児童の支援時間に、放デイの保護者の方に来ていただいております。お話をさせていただき座談会を10月下旬に行います。今の学校や家庭での生活の様子や、就学前の子育て、就園、就学、その他もろもろあれこれをお話していただきながら、皆さんでおしゃべりする時間にしたいと思います。詳細は別途お知らせします。

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）



11月21日（木）は、今年度3回目の地域連携日となります。

幼稚園や保育所、小中学校、学童保育室 数カ所へ、あんずの職員が訪問します。対象になるご家庭には事前にお知らせします。関係機関連携の一環として、充実した時間にしていききたいと思います。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



今年度3回目の『ドクターNの医療相談』を11月14日（木）14:00~に行います。相談は、あんずの嘱託医の埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉 道明先生が行います。「ドクターの話を聞いてみたい」「病院を受診するとどんなことをするのか」「クスリって?」「セカンドオピニオンを訊いてみたい」等、みなさんそれぞれの思いで構いません。今回はまだ空きがあります。希望されるご家庭、興味のある方はお気軽にお申し出ください。（ひと枠30分：4組） 【今後の予定：1/30（木） 今年度最終回】

児童の支援あれこれ



9月の活動ではこの季節ならではの、“運動会ごっこ”を運動の時間に取り入れました。いつもと違うホールの様子や、手や頭に飾りをつけてみることに、最初はビックリ、ドキドキだった子ども達ですが、回数を重ねるごとに楽しめるようになってきています。『かけっこ』『フルーツ狩り』の他、年長さんの多い日には『リレー』に取り組み、「がんばるぞ、オー！」のかけ声で、みんなで運動会の雰囲気を楽しむことができました。そして、今年は、子ども達と一緒に『パラバルーン』にも挑戦！カラフルなバルーンを、みんなで持って歩いたり、上に下に動かすだけで、なんだか楽しい！時々、手が離れてしまっても、追いかけていく姿が、またかわいかった♡素敵な笑顔がたくさん見られ、私達職員もとても楽しい時間となりました。併用先の運動会に、少しでも活かしてほしいなと思います。終わってしまうのが名残惜しいですが、また、みんなで楽しめる活動を考えていきたいと思っています。「10月も楽しむぞ、オー！」



放デイのひとり言



9月の厳しい暑さにも負けず、子ども達は汗をいっぱいかきながら、学校から帰ってきて、あんずで遊んだり、活動に参加したり、とても元気に過ごしています。

最近、小学校一年生の過ごし方がよりスムーズになり、一年生パワーで、あんず全体がさらに活気が出てきたように感じます。

9月の活動では、“だるまさんがころんだ”が登場しました。鬼は「だるまさんがころんだ」と言って、ポンと太鼓をたたき、子ども達が止まっているかジロリと振り返り、そしてしばらく見渡します。鬼が見ている間は、動きたいけれど、そこは我慢です。「～だ」で止まり、鬼が振り返り見ている間は動かない!!、子ども達はそれを繰り返しながら、ジリジリと鬼に近づき、身体にタッチ。かわいい笑顔でタッチされた鬼さんも、思わず顔がほころんでいました。

“だるまさんがころんだ”は楽しい遊びです。
今回は、三人ずつのグループで行いましたが、練習を重ねて、いずれはみんなで遊べたらいいな…と思っています。



保育所等訪問支援ある日あるとき

9月は、幼稚園保育所は、園庭で運動会練習!とはいかず、熱中症アラートが出ていた日も多くて、室内で過ごしている様子を見せていただくことも多かったです。それでも、ダンスや組体操、かけっこ、リレー等、その園ならではの雰囲気たくさん味わうことができました。

みんなと一緒に楽しさもたくさんありますが、みんなと一緒に取り組むことのむずかしさもあり、クラスの一員として、その子が、みんなが楽しく達成感を味わえるものにしていくか、訪問時に話題にさせていただき、取り組む上でのアクセントになればと、私達もバックアップの立場として臨ませていただきました。本番当日に繋がればいいなと思います。

学童保育室は、学校が始まり、いつもの放課後の時間に戻りました。今年は、運動会が10月になったので、少し余裕がある9月に見えました。

2学期は学校が、勉強も集団生活も勢いが増してきます。頑張れるところと、息が上がってしまうところがきっとあるはず。そんな様子も伺いながら、放課後、心地よく過ごせるよう、少しでもお手伝いできればと思っています。よろしくお願ひいたします。



☆お 礼☆

9月は、手作りの支援のグッズやパズル、おもちゃ、ティッシュペーパー、雑巾等、たくさんの品物をいただきました。品物に込められた思いを大切に大事に使わせていただきます。本当にありがとうございます。



あんず de 研修交流会報告

9月7日（土）に、地域の幼稚園保育所の先生方に向けて、研修交流会を行いました。

18名の先生方にご参加をいただきました。ありがとうございました。

当日は、あんずの支援の枠組み紹介と“ことばの育ち”についてのお話を聞いていただいた後、日常、幼稚園保育所で共に過ごしている“育ちが気になる子、配慮が必要な子”への関わりについて、全体でディスカッションをしました。

集団の中でみんなと過ごしている中で、日々、その子自身の育ちの手応えを感じつつ、大きな集団でどう場を共にしていくか、大人がお友達との関係の仲立ちにどう入っていくか、その子のメッセージにどう応えていくか、行事にどう参加していくか等々、話は広がり尽きませんでした。

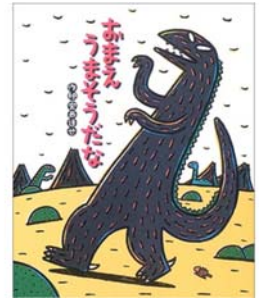
今後も幼稚園や保育所の先生方と一緒に考え、学び合える時間を通じ、顔の見えるつながりを作り深めていきたいと思っております。今年度2回目は、11月に予定しています。



あんず書店



『おまえ うまそうだな』 #
宮西 達也 作#



#

ティラノサウルスがアンキロサウルスの赤ちゃんと出会い、ティラノサウルスをお父さんだと思って、一緒に過ごす物語です。最後は本当の家族のところに向かうアンキロサウルスの赤ちゃんを見送るティラノサウルス。

読み終わった後は、子どもと大人の視点、どちらから見ても楽しめて、それぞれの視点から感じるものがたくさんある作品です。

（持田）



みんなでみんなを労い（ねぎらい）しましょうね。
がんばったんだから！